

はいすい見張り版

お知らせ

排水処理施設からのお知らせとお願い

～年度末から新年度の行事等について～

3 月に入り、いよいよ平成 24 年度も大詰めを迎えました。そろそろ、毎年恒例の薬品使用量調査の時期がやってきます。調査内容は例年と同じで、毎年の購入・使用・貯留量の報告が義務付けられている PRTR 法該当物質をはじめ、危険物や高圧ガスなどの年間使用量を入力していただくことになります。特に、PRTR 法関連の調査については、平成 22 年度分（平成 23 年度報告分）から、該当物質が変更になっています。十分にご注意ください。

薬品使用量調査のご案内は、間もなく皆さまのお手元にお届けしますが、締め切り前に焦らずに済むよう、お早めに準備を始めていただきますよう、お願いします。なお、現在 薬品類の管理が十分でない場合は、新年度を迎える今の時期が、きちんとした体制を整える絶好のチャンスです！保管の場所や方法、記録の付け方など、この機会に研究室全員で話し合ってみるのも良いでしょう。

薬品(化学物質)使用量の入力画面

IDとパスワードの入力して、調査項目を入力してください。

ここでの「IDとパスワード」は薬品調査入力または廃液申請独自のものです。
お間違えの無いように注意してください

PRTR法が変わりましたので、PRTR法に関するH22年度の薬品項目については、確認の上入力してください。

UserID	<input type="text"/>
Password	<input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

薬品使用量調査の入力画面はこちらです↓↓

<http://ds26.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/gakunai/yakuhin/login.php>（排水処理施設 HP 内）

また、4 月に入ると、廃液の出し方講習会が各地区で開催されます。毎年ご参加いただいている方はもちろん、新しく研究室に入った学生さん、山口大学に来られた教職員の方、各部局で廃液を担当される事務の方は、ぜひともご参加ください。詳しい日程は、次号でお知らせする予定です。たくさんのご参加をお待ちしております。



昨年の講習会の様子。多くの方にご参加いただきました。

短期集中連載

MSDS のススメ

～化学物質の安全な取り扱いのために～

第 4 回:MSDS には何が書いてある？(3)

短期集中連載『MSDS のススメ』、今回も、MSDS に書かれている内容について、ご紹介していきます。

MSDS には、化学物質の有害性情報も記載されています。化学物質には、急性毒性だけでなく、慢性的に接触（吸引）し続けることによって生じる毒性も多くあります。「今」誤った取り扱いをしていると、何年何十年も先に、健康を害することにもなりかねません。MSDS の内容をよく理解して、正しい取り扱い方を身に浸けるようにしましょう。

また、人体だけでなく、環境に及ぼす影響についても記載があります。使用済みの化学物質を安易に捨ててしまう



と、水性生物をはじめ、環境に多大な影響を与える可能性があります。十分な注意が必要です。

さらに、MSDS には、化学物質の廃棄に関する情報も記載されています。皆さまは、多くの場合、廃液や不要薬品として処分されているかと思いません。適切な処理・処分を行うため、大学で決められたルールを守って廃棄するようにしましょう。

化学物質の輸送や使用、管理については、多くの法律で規制されています。化学物質を使用する

前に、必ず目を通して、正しく理解する必要があります。例えば、「毒物及び劇物取締法」で規制されている物質（毒劇物）に関しては、山口大学では、鍵のかかる保管庫に保管し、使用記録をつけなければならないことになっています。また、「消防法」では、屋内に置ける危険物（可燃性液体など）の量も制限されます。研究室に多量の危険物を置いていると、この法律に抵触する場合がありますので、注意が必要です。さらに、化学物質排

出把握管理促進法（PRTR 法）も、皆さまには関係の深いものです。政令で定められた「第一種指定化学物質」（462 物質）に関しては、毎年一回、製造・移動・使用量を報告する義務があります。もちろん山口大学も例外ではありません。該当物質を購入・使用した際は、必ず記録をつけるようにしましょう。



★ pH 異常発生回数 2013 年 2 月分 結果発表！

2 月中には、農学部本館、理学部本館、総合研究棟（吉田）、および基礎研究棟（小串）で各 1 回の、合計 4 回の pH 異常が発生しました。1 月（5 回）以降、少しずつ発生回数が減少してきましたが、残念ながら、なかなか異常発生回数ゼロの目標が達成で

きません。3 月は有終の美を飾るべく、皆さまで力を合わせて頑張ってください。なお、これからの時期は、一年間の実験の片づけをする機会も多くなるかと思えます。その際、薬品類をうかつに流しに流さないよう、十分ご注意ください。

吉田地区			常盤地区			小串地区		
建物名	2月(回)	年度計(回)	建物名	2月(回)	年度計(回)	建物名	2月(回)	年度計(回)
農学部本館	1	10	工学部本館	0	2	臨床研究棟	0	0
総合研究棟	1	4	共同研究開発棟	0	5	臨床実験研究棟	0	0
農・解剖棟	0	3	先端研究棟	0	1	基礎研究棟	1	4
理・3号館	0	2	ビジネス・1棟	0	0	医学部本館	0	0
理学部本館	1	13	電気電子棟	0	0	共同研究棟	0	1
教育学部	0	1	総合研究棟	0	3	総合研究棟	0	0
共通教育棟	0	0	環境共生系棟	0	7	保健学科棟	0	1
排水処理施設	0	0						
動物医療C	0	2						
吉田地区合計		35	常盤地区合計		18	小串地区合計		6

★ 3 月の廃液回収情報

- ◆ 3 月 4 日（月） 13：30～14：30 吉田地区 無機系・写真廃液回収（於：排水処理施設）
- ◆ 3 月 5 日（火） 10：00～11：00 常盤地区 無機系・写真系廃液回収（於：常盤地区廃棄物倉庫前）
- ◆ 3 月 15 日（金） 14：00～15：00 小串地区 廃液回収（於：小串地区廃棄物倉庫前）

山口大学 大学研究推進機構 総合科学実験センター 排水処理施設

TEL：083-933-5137(内線:5137 & 6137), 0836-85-3064(内線:3064)

E-mail: haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL: http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

排水処理施設および『はいすい見張り版』へのご意見・ご感想をお待ちしております・・・